

報道関係各位

水戸芸術館 音楽部門

～中学生から一般まで5名の受講生が半年間の成果を披露～
「市民のためのオルガン講座」発表会 ご取材のお願い

水戸芸術館では、演奏を学ぶ機会の少ないパイプオルガンに親しんでいただこうと、2013年から「市民のためのオルガン講座」を開講しています。今年度が6回目となるこの講座には、全国で活躍中のオルガニスト、室住素子さん(当館音楽部門・元主任学芸員)を講師として、「実技レッスン」と「1回体験」の2つのコースがあります。このたび「実技レッスン」受講生の中学2年生から50代までの5名が、半年間にわたるレッスンの成果を披露します。

つきましては、レッスンの様子と発表会をぜひご取材くださいますようお願い申し上げます。

市民のためのオルガン講座

<レッスン公開>

2019年3月11日(月) 午後～夜

会場:水戸芸術館 エントランスホール

* 時間など詳細は、事前に広報担当までお問い合わせください

* 写真撮影、インタビュー可能

* 当日は休館日ため、通用口から係員がご案内いたします

<発表会>

実技レッスン受講生による発表会

2019年3月16日(土) 13:00開演

会場:水戸芸術館 エントランスホール

入場無料

* 写真撮影、インタビュー可能

* 当日は、窓口で広報担当をお呼び出してください

【曲目】 チャイコフスキー:花のワルツ

ボエルマン:ゴシック組曲 Op.25より IV.トッカータ

J.S.バッハ:トッカータとフーガ 二短調 BWV565 ほか

主催:公益財団法人水戸市芸術振興財団



昨年の発表会より

◆「実技レッスン」(定員5名)では、半年間・全12回のレッスンを通してパイプオルガンの基礎的な奏法を学び、発表を行います。

「1回体験」では、計12組がそれぞれ1時間ずつオルガン演奏を体験しています。

お問い合わせ 企画について:水戸芸術館音楽部門(担当:高巢) Tel.029-227-8118

ご取材について:水戸芸術館広報係(担当:鴨志田) Tel.029-227-8111

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>

市民のための オルガン講座

実技レッスン受講生による
発表会

2018年9月から、全12回のレッスンを通じて学んできた
受講生たちが、その練習の成果を発表します！



Hinako Yasu
1. 安陽菜子

勝田第一中学校2年
♪J.S. バッハ：G線上のアリア
♪チャイコフスキー：花のワルツ

※公演の内容は、変更になる場合があります。



Chika Ishida
2. 石田千夏

茨城高等学校2年
♪ホエルマン：ゴシック組曲
Op.25 より IV. トッカータ



Hinako Saeki
3. 佐伯日菜子

東京藝術大学1年
♪J.S. バッハ：トリオ・ソナタ
第4巻 ホ短調 BWV528より
第2楽章



NaoKo Tanaka
4. 田中直子

ピアニスト
♪J.S. バッハ：ファンタジア
ハ短調 BWV562



Tetsuro Togawa
5. 戸川哲郎

ピアニスト
♪J.S. バッハ：トッカータと
フーガ 二短調 BWV565

2019 3.16 Sat

会場：水戸芸術館 エントランスホール

13:00 開演 / 入場無料 / 予約不要

お問合せ：水戸芸術館音楽部門 Tel.029-227-8118 (9:30~18:00 [月曜休館])



講師の室住素子さん(オルガニスト)より

今年の5人の生徒さんは、エレクトーンやピアノが得意な人達です。その得意分野から曲を選べば発表会も楽なのに、どの人もパイオルガンならではの困難に挑戦しています。

それは例えば、両足で、2オクターブ半の足鍵盤を弾きながら、同時に手は、指をいっぱい使って和音をつかんだり、複数ある鍵盤を瞬時に飛び移ったり。長い残響の中でも、細かい音をはっきり聴こえるタッチで弾いたり、3つの独立したメロディーを一人で合奏するために手足を精密にコントロールしたり。そんな困難を、たった12回のレッスンで彼らがどう乗り越え、音楽の喜びに行き着くのでしょうか。ぜひご来場賜り、共に喜びを分かち合っていたいただければ幸いです。